

資産運用レポート：逆金融相場

1 はじめに

最近、気になった出来事があります。それは4月4日に、今まで相場を引っ張ってきた昭和電工（4004）、東海カーボン（5301）、日本カーボン（5302）が相次いで急落したことです。この3社は黒鉛電極のスポット価格変動の影響を受ける市況関連株で、足元の業績は絶好調でした。

さらに最高益が続いているにもかかわらず、三菱地所（8802）やJR東日本（9020）が年初来安値を更新していた件も引っかかっていました。銀行株や電鉄株など、他の金利敏感株も軒並み軟調です。

いったい、市場で何が起こりつつあるのだろうか？

思案に暮れているうち、長らく金融緩和が続いていたために、忘れかけていたある言葉を思い出しました。

そうだ、逆金融相場だ。逆金融相場に差し掛かっているのかもしれない。これは気を付けなければやられるぞ！

今月号の資産運用レポートは、逆金融相場について取り上げます。

★東海カーボン 株価チャート

